

賢明女子学院リヴィエ会会報

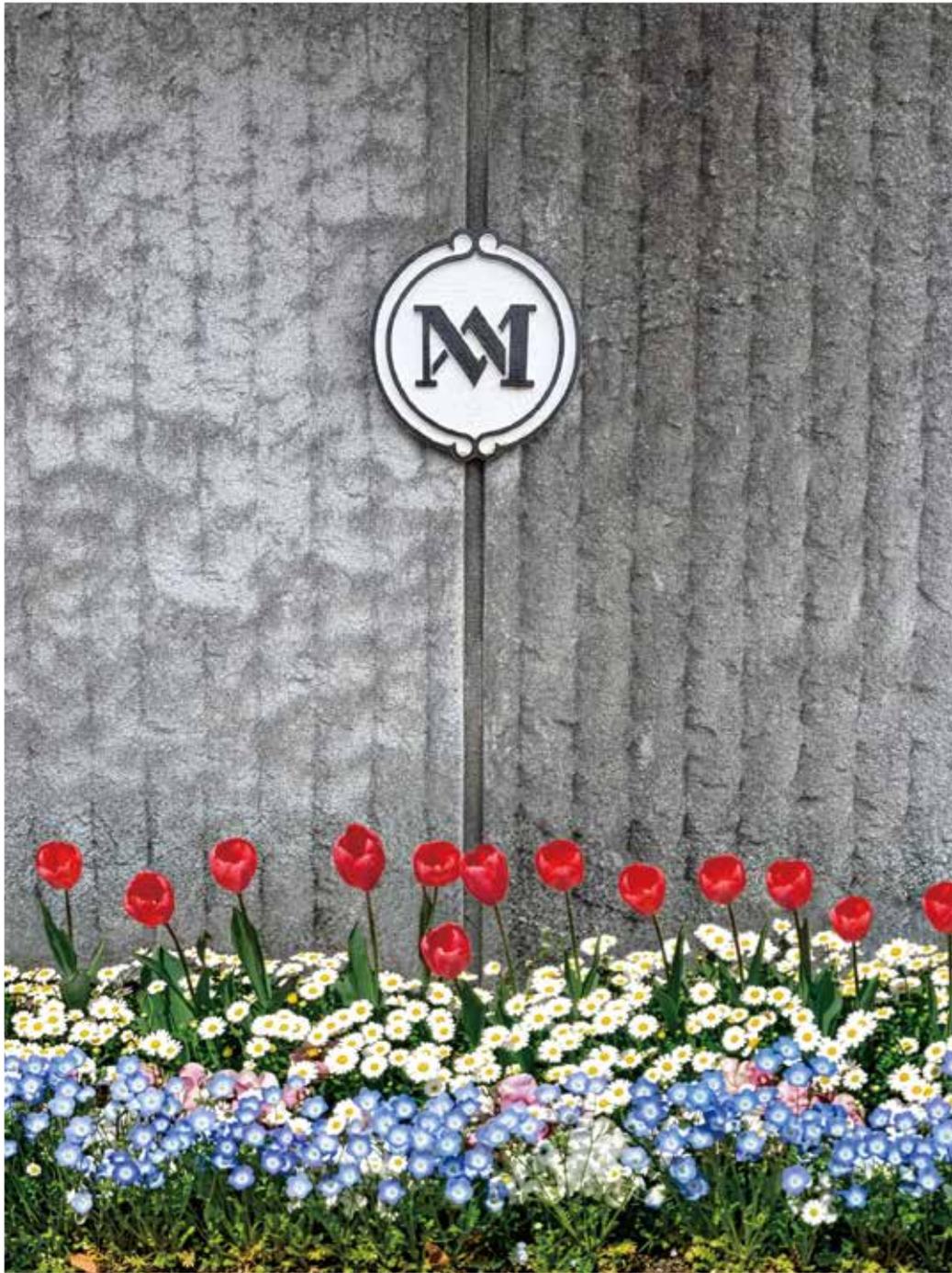


あらむね

Vol. 65

2026.3.1 発行

Shining Stars



「あらむね」の由来

「あらむね (ALUMNAE)」とは、女子同窓生という意味で、ラテン語が語源の英語“ALUMNA”の複数形です。シスター・フェクトが命名、元教頭 堀先生が題字を揮毫してくださいました。

挨拶



賢明ファミリーの皆さまへ

会長 永井 綾子 (旧姓：大野) (24回生)

賢明ファミリーの皆さま、いかがお過ごしでしょうか。日ごとに社会の変化を実感する今日、私たちが母校で培った学びの意義を、改めて深くこころに刻み込む一年となりました。

本年、賢明女子学院は創立75周年を迎えます。同窓生を代表して、学院を支えてくださった多くの方々に心より深く感謝申し上げます。

この節目の年に73回生の皆さんを同窓会の一員としてお迎えできることは、大きな喜びです。賢明女子学院で育まれた学びと、『The Best』の精神が灯台の光のように皆さんの未来を照らしますように。そして、それぞれの道を歩む皆さんの毎日が笑顔と希望に満ちたものでありますようにと心から願っております。皆さんに同窓生としてお会いできる日を楽しみにしています。

さて昨年は創立75周年の記念事業として同窓会より淳心学院との境界の塀の一部を撤去し、門を設置いたしました。

皆さまは淳心学院との境界の様子を語るときどのような記憶をお持ちでしょうか。塀の代わりに木が植えられていたことや金網だったことなどが思い出される年代の方も多いと存じますが、約半世紀前にはコンクリートブロックの塀が設置されています。近年両校の交流が活発になるなか、この塀が往来の妨げになっていました。新たに両校をつなぐ門を設置することで絆が深まり、今後の交流が多方面に渡りさらに広がっていくことを願っております。昨年7月には、両校の生徒代表による撤去セレモニーが行われ、各メディアに大きく取り上げられたことも嬉しい限りです。母校の歴史の1ページに彩りを添えられた事業になりましたことを、皆さまにご報告させていただきます。

同窓会はこれからも母校と共に歩み、母校を想う心を大切にしながら、さらなる発展のために力を尽くしたいと存じます。

同窓生の皆さまにも母校の発展を見守っていただき、温かいご支援を賜りますよう、同窓会一同心より願っております。



未来に向けて新たな飛躍を

理事長 白浜 満

賢明女子学院中学校・高等学校同窓会の皆様

2025年5月に、賢明女子学院の前理事長の山本千恵シスター（聖母奉献修道会）の後任として、理事長に就任しました。まだ、任務を引き継いだばかりで、右も左もよく分からない状況です。皆様のご理解とご指導をどうか宜しくお願いいたします。

同窓会の皆様の温かい継続的なご支援のもと、賢明女子学院は、今年11月に創立75周年を迎えます。日本社会の少子化の影響を受けて、生徒数の減少の波が押し寄せ、本学院もその波を乗り越えていく、対策を考えなければならない節目に差し掛かっています。

賢明女子学院が、未来に向けて新たな飛躍を遂げていくことができるように、同窓会の皆様のご意見を賜わりつつ、今年の創立75周年をどのように位置づけ、お祝いすればよいのかを一緒に考えていきたいと思っています。

今後とも、皆様のお力添えを、どうか宜しく願います。



光の泉は涸れず ～75年の感謝と新たな輝き～

学校長 藤岡佐和子 (30回生)

やわらかな春の陽ざしが校舎を包み、光の粒がそっと心に降り注ぐ好季となりました。卒業生の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

リヴィエ会報『あらむね』第65号の発刊、心よりお祝い申し上げます。2026年、賢明女子学院は、創立75周年という節目を迎えます。四分の三世紀にわたる歩みの中で、母校を支え、見守り続けてくださった同窓生の皆様の温かなご支援に、深く感謝申し上げます。

丁度、この節目に、昨年夏、隣接する淳心学院中学高等学校との間の壁が一部取り払われ、スライド式の門扉が設置されました。長く隔てられていた境界が無くなって、光と風が行き交うようになり、未来への扉が開かれたかのようです。皆様のご尽力の賜物と、心より御礼申し上げます。教育事業連携を結ぶ淳心学院との共通の学びを通して、なお一層、広く深く豊かな心の交流を進めてまいります。

今年も、第73回生99名が「光の式」で受け取った「ともし火」を胸に、新たな旅立ちを果たしました。神への愛、他者への愛を礎に「温かなまなざし」と「気づく心」を携えて、それぞれの道をしなやかに、力強く歩んでくれることを願っております。

創立者、聖マリー・リヴィエの言葉「涸れることなく、豊かに水を与える泉のようでありなさい」は、今も私たちの胸に静かに響き、実践に役立つ命の力となって息づいています。少子化と合理化が進む厳しい時代ですが、時代に翻弄されることなく、豊かな感性と、深い心を育む教育の灯を絶やさぬことが求められるところです。新しい時代を牽引する愛に満ちた人間形成を目指して、教職員一同、日々精進してまいります。

卒業生の皆様におかれましては、これからも変わることなく、温かく賢明をお見守りいただき、ご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。皆様の歩みも、尽きることのない泉のように、豊かに輝き続ける母校、賢明の光に照らされ、守られています。ご健勝ご多幸を心よりお祈り申し上げます。

自己を磨き、他者のために生きる！

高3(73回生)学年主任 山本 恭弘

同窓会の皆様には、日頃より賢明女子学院の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。73回生は「自己を磨き、他者のために生きる！」を高校3年間の目標に掲げ、教育理念である『燈台の光』を志として学院生活を歩んでまいりました。73回生が日々の努力を惜まず、培った能力を存分に生かして、社会の中で光を放つ女性へと育ててほしいという思いを込めました。聖書には「あなたがたは世の光である。山の上にある町は隠れることができない」(マタイ5章14節)と記されています。彼女たちが、この御言葉のように「自分の可能性を探究し、他者のために生きること」に自らの喜びを見出すことが出来る女性に成長していくと信じています。

この度、73回生が歴史と伝統のある賢明女子学院同窓会に加わり、同窓生の皆様の仲間入りを果たせることを心から喜んでいきます。最後になりましたが、同窓生の皆様のご健康と更なるご活躍をお祈り申し上げます。

卒業生のことば

高3(73回生) 兼田 由良

6年前、期待と不安を胸に憧れの制服に袖を通した、私たち73回生。しかしその学校生活は、コロナウイルスの影響による休校や分散登校から始まりました。友達とお喋りをしながら昼食を食べることも、当たり前にも集まることもできない日々だったからこそ、一日一日を大切にしながら過ごしてきた6年間だったと思います。

この6年間、学校行事や部活動、Be Leaders、探究活動など、あらゆる場面で私たちは何事にも全力で、積極的に取り組んできました。中でもクリスマスブローをはじめとする行事では、仲間と心をついにし、困難を乗り越えながら一つのことを創り上げる喜びを実感しました。

進路や将来に悩み、自信を失いそうになった時も、先生方や家族、友人の支えが私たちの道を照らしてくださいました。

この春、私たちは賢明で培った「The Best」の精神を胸に、それぞれの新たな世界へと歩み出します。73回生一人一人が、社会に貢献できる燈台の光のような存在となれることを願っています。



2024年度 進学状況

国公立大学

大学名	学部名	現役	既卒	合計
京都教育	教育	1		1
大阪教育	教育	1		1
神戸医		1		1
岡山文		1		1
兵庫教育	学校教育	1		1
滋賀県立	環境科	1		1
大阪公立	商	1		1
神戸市外国語	外国語	1		1
兵庫県立	看護	1		2
	国際商経	1		
島根県立	国際関係	1		1
山口東京理科	薬	1		1
合計		12		12

私立大学

大学名	学部名	現役	既卒	合計
上智	外国語	1		1
東京農業	地域環境科	1		1
東海	建築都市	3		3
桐朋学園	音楽	1		1
実践女子	国際	1		1
鶴見	文	1		1
関東学院	建築・環境	1		3
	人間共生	1		
	理工	1		
明海	外国語	1		1
朝日	歯		1	1
京都産業	生命科	3		5
	法	1		
	理		1	
京都女子	文	2		3
	法	1		
京都先端科学	バイオ環境		2	2
京都薬科	薬	1		1
同志社	経済	1		4
	商	1		
	政策	1		
	生命医科	1		
同志社女子	表象文化	2		2
立命館	薬	4		5
	理工		1	
追手門学院	経営	7		7
大阪経済法科	経済	4		4
大阪工業	工		1	5
	情報科	3		
	ロボティクス&デザイン		1	
大阪信愛学院	看護	1		1
大阪総合保育	児童保育	1		1
大阪電気通信	工		4	8
	情報通信工		4	
関西	外国語	2		5
	総合情報	1		
	法	2		

大学名	学部名	現役	既卒	合計
近畿	経済		1	11
	産業理工		2	
	生物理工	2	1	
	農		1	
	薬	3		
	理工		1	
桃山学院	ビジネスデザイン	10		10
森ノ宮医療	医療技術	4		4
大和	教育	1		2
	情報	1		
関西福祉	看護	2		4
	教育	1		
	社会福祉	1		
関西学院	教育	4		23
	経済	1		
	国際	3		
	社会	1		
	商	1		
	生命環境	1		
	総合政策	2		
	人間福祉	1		
	法	7		
	文	2		
甲南	グローバル教養学環	1		19
	経営	2		
	経済	1		
	フロンティアサイエンス	5		
	文	2		
	法	4		
	マネジメント創造	1		
理工	3			
甲南女子	看護リハビリテーション	2		10
	国際	2		
	心理	2		
	人間科	3		
	文	1		

大学名	学部名	現役	既卒	合計
神戸学院	栄養	3		29
	グローバル・コミュニケーション	6		
	経営	4		
	人文	6		
	心理	2		
	法	8		
	神戸松蔭	人間科	5	
神戸女学院	音楽	1		6
	生命環境	3		
	文	2		
神戸女子	家政	10		26
	看護	9		
	健康福祉	1		
	心理	1		
	文	5		
神戸親和	教育	2		2
神戸常盤	保健科	1		1
神戸薬科	薬	3		3
姫路獨協	医療保健	2		2
兵庫医科	看護	2		4
	リハビリテーション		2	
武庫川女子	環境共生	3		18
	教育	3		
	経営	2		
	健康・スポーツ科	2		
	食物栄養科	1		
	文	4		
	薬	3		
岡山理科	獣医	1		2
	理	1		
吉備国際	農		1	1
倉敷芸術科学	生命科	1		1
立命館アジア太平洋	国際経営	1		1
合計		226	24	250

2026年度 中学入試状況

入試広報部長 松井 貴弘

今年度は高校入試の募集定員増に伴い、中学入試の募集定員を絞った形で行いました。女子校不人気と言われますが、女子校にしか出せない空気感や他校との連携を全面に打ち出した広報活動の甲斐もあって、志願者数・入学者数共に昨年度入試より若干の増加となっております。次年度以降も新しい取り組みを引き続き発信していき、卒業生の皆様にも、引き続き近くの小学生・中学生へ賢明の良さをお伝えいただけるよう努力してまいります。

中学入試

入試日程	募集人員	出願者数	受験者数	合格者数	入学予定者数
A日程	100	83	83	72	S20
B日程		108	105	93	
C日程	10	9	7	6	L54
計	110	200	195	171	74

※C日程の出願者数はA Bの合格者を除いた実数。

※合格者合計は重複を除く。

※入学予定者数は1月24日現在。最終確定は2月6日。

新たなチャレンジ ～75周年に向けて～

時代の流れに合わせ、燈台の光となるべく、新たなチャレンジが始まっています。

昨年（24年度）のあらむねでは学校や生徒会からの情報発信や、賢明と淳心のコラボについてお知らせしました。今年度はそのうちの一つであるコラボレーション事業について、同窓会で協力したものを中心にお知らせいたします。

淳心学院との教育事業連携協定

淳心学院と賢明女子学院は、生徒会活動・部活動・教育活動でも日常的に交流を行い、親交を深めてきました。2025年4月4日、賢明女子学院は、淳心学院との教育事業連携協定の調印式を行い、協定を締結しました。同じカトリック校として、相互理解を深め、教育活動や行事を通して、生徒たちの健全な成長と豊かな人間性の育成を目指すものです。

さらに5月2日には、「賢明&淳心インターアクトクラブ」が結成され、6月11日、認定状伝達式が行われました。2校合同でのインターアクトクラブの結成は日本で初めてということです。



※インターアクトクラブとは……

国際的な奉仕組織ロータリークラブの活動に準ずる活動を行う中高生に限定した組織で、地域社会や世界との関わりを持ちながら様々な活動をしていきます。賢明のインターアクトクラブでは、奉仕活動や各種ボランティア、Be Leadersの活動を行っています。



最新情報は
SNSをチェック!

賢明生と淳心生
合わせて約70名!

淳心と賢明の“壁”、ついに!

TVや新聞などで取り上げられたものを目にした方、同窓生での話題で耳にされた方もいらっしゃるかもしれません。また既に実際ご覧になる機会があった方もいらっしゃるでしょうか。同窓生の中ではおなじみ、運動場の「淳心との壁」に大きな変化がありました!

4月に結ばれた賢明と淳心の教育事業連携協定に基づく取り組みの一つ、また、賢明女子学院創立75周年記念事業の一環として、ブロック塀の一部に可動式の門扉を設置するにあたって、7月24日、賢明女子学院と淳心学院のグラウンドの境界にあるブロック塀一部撤去のセレモニーを行いました。

この事業は、賢明同窓会が全面的にご支援をさせていただき実現しました。賢明生と淳心生と一緒に行事をしたり集まったりするときに、必要に応じて直接往来できるようになります。生徒がお互いの存在を身近に感じ、刺激し合い、支え合うことで、より豊かな教育環境が生まれることを願います。



今年度から日曜開催となりました



賢明祭

2025年
9月14日(日)



バザー報告 Bazaar



同窓会バザー限定
Tシャツはあっという間に売り切れ



品数は少なくなりましたが、掘り出し物がたくさん!



淳心同窓会の皆さんには会計のお手伝いをお願いしました



同窓会室は同窓生が集いにぎわいました



生徒オリジナルグッズ



生徒たちが
探究の授業の一環で
製作・販売した
グッズも大人気！

キッチンカーは5店舗に増えました



9月14日(日)第51回賢明祭が行われ、その中で同窓会バザーを開催しました。

学院祭は今年度から「賢明祭」と名称を改め、さらに例年土曜日に開催していたものが日曜日に変更となりました。

三連休の中日になって、来場者数にどのような変化があるのか同窓会でもあれこれ案じておりましたが、昨年よりも1,000人以上も多く来場いただき大盛況でした。

同窓会コーナーでも来場者増加の影響もあってか、「久しぶりに来たよ」「卒業して以来初めてかも!？」というお声がうかがえました。はじめに予定していた喫茶コーナーだけでは席が足りず、畳スペースも満席となりました。久々の顔ぶれに華やぐ場面、再会を喜ぶ声があちこちで見られ、同窓会の意義を深く感じる一日でした。学年理事

の皆様には毎年1回の理事会と、バザーのお手伝いをメインに活動をお願いしています。懐かしい瞬間を感じられることと思いますので、旧交を温められる機会としてもご利用いただき、お顔を見せていただけたらうれしいです。

また年々同窓会バザー物品のやりとりだけでは心許なくなる状況が増え、空間づくりに思案しております。皆さんに集っていただけるアイデアがありましたら、同窓会としてもぜひチャレンジしてみたいと考えておりますので、ご意見お寄せいただけたら幸いです。

最後になりましたが、今年度も準備から当日のお手伝い、バザー物品のご提供に感謝いたします。また、足を運んでいただいた皆様、お心を寄せていただきました皆様、ありがとうございました。

Shining Stars

～卒業生の一人一人が輝いています～

演劇を愛して50年、変わらぬ思い

賢明女子学院27回生の石丸さち子です。
舞台の演出家及び劇作家として、活動しています。時には海外作品の翻訳・訳詞も兼ね、時には自らオリジナルミュージカルを立ち上げるため、プロデューサー、脚本、作詞、演出、全部自分でやってしまうこともあります。

働き過ぎだとよく言われますが、賢明在学時に演劇部で活動していた時から、演劇への「好きだ!」という気持ちが全く目減りせず、一瞬も飽きずに、ずっと情熱を持って続けてきていて、どんなに大変なことがあっても、浮かばれない時期があっても、「好きだ!」という気持ちが支え続けてくれています。働いている時間、つまり演劇に関わっている時間が、最も生きていると感じられる時間であり、天職に出会えた喜びを日々感じています。

きっかけを与えてくれたのは賢明演劇部での6年間でした。中三の時には、高校演劇の全国大会にスタッフとして参加し、高校二年時には、近畿大会までいき、様々な賞を頂きました。英語の太田真佐恵先生は、演劇に熱中するわたしを、放課後、姫路の劇場のみならず、新幹線に乗せて大阪まで観劇に連れて行ってくださいました。その中でも劇団新人会公演、アルプゾフ作「ターニャ」で描かれた、女性の自立に大いに刺激を受け、その頃から東京で演劇の道に身を投じたいと願いはじめ、まずは早稲田大学演劇専攻に憧れて、猛勉強したのも懐かしい思い出です。

最初は俳優を志し、蛭川幸雄氏と出会い、様々な演じる喜びと大切な出会いを得ますが、大病をしたことをきっかけに、演出の道に転じたのが30歳でした。

蛭川氏の演出助手として、第一線の俳優、人気俳優、刺激的な新進俳優と共に仕事し、北米、カナダ、シンガポ

ル、イギリス、フランス、ギリシャと、海外公演の醍醐味を全身で味わってきました。助手の仕事があまりに忙しく、魅力的でもあったので、一人立ちするのが少し遅れてしまいましたが……。

演出家として作品を発表し始めたのは47歳の時。50歳の時に、思い切ってニュー・ヨークのオフオフ演劇祭に応募した「Color of Life」が招聘され、プロデュース・作・演出として、彼の地で稽古し上演し、作品賞、演出賞、作詞賞で全て最優秀を頂けたことが、日本でも仕事を頂けるきっかけになったと感じています。

それからは、ひたすら創り続けてきました。演劇は世界を映す鏡だとシェイクスピアは言いました。どのように映すかが、その視点が、演出家・劇作家の仕事です。

混迷する世界を描く時に、わたしは「人間の根源的な美しさ」「絶望的な状況の中にいる時でも希望する力を持つこと」にこだわって創作しています。

劇場の扉を開け、作品を客席で受け取っていただき、再び劇場の扉を出る時に、世界の色が少しでも変わっていきように、と。

好きなことが目の前にあれば、例えどんなに失敗続きでも、先に進めます。

何かを始めるのに、年齢は関係ありませんでした。辿ってきた道のすべてが、いつも「今」に繋がっていると感じ、「今」を更新して暮らしています。

こうして原稿を書く今は、賢明での6年の学びに深く感謝し、「The Best」の精神で、誰かの燈台となり得る人でありたいと感じています。



27回生
石丸さち子さん

* profile

演出家・劇作家 早稲田大学演劇専攻卒業後、蛭川幸雄作品に俳優、演出助手として多数参加。2009年に演出家として独立後は、幅広い作品の演出、劇作、訳詞、作詞と、多方面に活動。代表作に「BACKBEAT」「マタ・ハリ」(翻訳・訳詞・演出)、「Color of Life」(翼の創世記)(プロデュース・脚本・作詞・演出)「フィスト・オブ・ノーススター 北斗の拳」「赤ひげ」「オイディプス王」(以上、演出)、「鋼の錬金術師」(脚本・演出)など。

子どもたちとともに楽しむ科学の世界

このような場で筆を執らせていただくことは大変おがましく、身の引き締まる思いしておりますが、せっかくの機会ですので、これまでの歩みを少しご紹介させていただきます。

私は1983年に兵庫県立姫路短期大学生生活科被服専攻を卒業し、その後、新日本製鉄株式会社広畑製鐵所(現・日本製鉄株式会社瀬戸内製鐵所)に入社いたしました。配属先では一般事務を担当し、社会人としての第一歩を踏み出しました。

自分で言うのもお恥ずかしいのですが独学好きで、新日本製鐵在職中には独学で「第三種電気主任技術者」の資格を取得し、退職後には「気象予報士」の資格にも挑戦し、合格することができました。勉強をしているときは大変な思いをしましたが、その分合格した時の喜びは何にも代えがたいものがありました。

「第三種電気主任技術者」の資格を取得したことをきっかけに、オーム社の月刊誌『新電気』にて「科学実験と工作」をテーマに毎月の連載を担当することになりました。当時、この資格を持つ女性は全国的にも珍しく、白羽の矢が立ったのです。

とは言え「科学実験と工作」、賢明に在学中のときは理科の時間に今宿先生の実験を楽しみながら拝見した記憶はあるのですが、素人同然です。何度も失敗を繰り返し、一つずつ工夫して乗り越え、成功した時の喜びはひとしおで、やがて私のライフワークへとつながっていきました。

その後は、全国のトヨタカラーの店舗で夏休みに配布される子ども向け工作冊子の執筆や、県内外での工作教室・展示会など、科



学やものづくりを広める活動に携わるようになりました。

現在は兵庫県教育委員会主催の「サイエンス・トライヤル」の講師として県内の小・中学校を訪問し、自作の実験道具で生徒さん達に実験を行って頂いたり、手作りの工作品を見て頂いたりしています。子どもたちの「不思議!」「わかった!」「面白い!」という笑顔に出会えることが、何よりの励みになっています。

さらに今年度・来年度の2年間に渡り「理科教室」という雑誌の表紙に毎月1点ずつ私の工作品を掲載していただく機会にも恵まれ、多くの方々に私の作品を見ていただけることを、とても嬉しく感じています。

少し私事になりますが、三年前に賢明の住所と同じ姫路市本町68番地に転居しました。と言っても賢明の敷地内に転居をしたわけではありません。本町68番地は一つの番地としては日本で二番目に広くその面積は約107ヘクタールで、甲子園球場(約3.85ヘクタール)の実に約28倍にも相当し、姫路城も同じ番地です。

引っ越し後にはテレビ取材を二度受け、毎日放送の前田春香アナウンサーと一緒に工作をしたり、関西テレビ「よ〜いドン!」では落語家の月亭八光さんが来られて「隣の人間国宝さん」にも認定して頂きました。思いがけずうれしい体験をしたことで、これからも前向きに努力しようという気持ちがより一層強まりました。

今後も子どもたちとともに、科学の面白さやものづくりの楽しさを分かち合えるような作品づくりに励んでいきたいと思っています。



28回生
上橋 智恵さん
(旧姓 井上)

* profile

昭和56年(1981年)
賢明女子学院高等学校 卒業
昭和58年(1983年)
兵庫県立姫路短期大学生生活科被服専攻 卒業
昭和58年(1983年)
新日本製鐵株式会社広畑製鐵所 入社
平成24年(2012年)
同社退職
現在 科学工作クリエイターとして活動中。
第三種電気主任技術者・気象予報士の資格を持ち、科学についての楽しさを広めるため、実験・工作教室や科学工作品の展示会などを行っている。



私のHPはこちら

好きをライフワークに！

賢明の学生だった当時、毎日のように一緒だった友人からの何十年かぶりの連絡。

「あらむね」に寄稿して下さいというお願いにふたつ返事でお受けしたものの、

さあ？ どうしよう…

振り返ってみると、基本的には変わっていないのです。好きなことやりたいことしかしていない！

高校卒業後、大阪で進学、就職し、近しい家族もすでに姫路にはおらず、遠い故郷です。大阪暮らしの方が長くなりました。自宅からはあべのハルカスが望め、難波、心斎橋にも自転車で行けるすっかり大阪のおばちゃんです。

現在は、【木・花・咲・mokkasaku】という名前で、天王寺で自身のアロマとハーブのエステサロンにて施術提供しています。また、美容専門学校や職業訓練校での指導、行政機関、企業などで講師活動も行っています。

大阪市内4カ所でハーブガーデンを管理して、地域の子供たちと楽しんでます。今年の夏は暑かったので、夏野菜とバジルが豊作で、小学生や未就園児の子供たちとジェノベーゼを作って、食しました。ほとんどの子供たちは苦手とせず、おかわりをもらい、大変満足な時間を過ごしました。

土を探すのが大変な大阪で、子供たちに土いじりや植物に触れてほしくて定期的にイベントをやっています。

小学生の頃、ポプリという不思議な響きに魅かれて、訳もわからず、瓶に草花を詰めて腐らせた原体験があります。(ポプリはフランス語で腐った壺という意味があり、あなたが間違ってたんだと知るは大人になってからです。)

植物に興味があった私がアロマセラピーに出会ったのは約30年近く前。まだまだ知られていないジャンルで学ぶ場所もなく、施術サロンもまったくありません。手探りしながら勉強してきました。学生の頃のやらねばならない勉強ではなく、好きなことの勉強の楽しさを知り、それは今もずっと続いています。

賢明の頃から、「いつも楽しそう。いつも笑ってる。なにかあるの？」と言われ続けていましたが、今も変わらず、どこに行っても言われます。私のサロンには基本疲れてい



る方がやってきます。いろんなお話を聞かせて頂きます。大げさですが、私は元気を取り戻して、笑顔になって頂く使命、役割があるのかもしれない。だからアロマセラピスト、ハーバリストをしていると感じているこの頃です。その反面、私も元気を頂いていると感じます。たくさんの方に支えられて、助けられて、好きなことが仕事になり、ライフワークになっています。いつも感謝しかありません。

賢明の頃に教えて頂いた、「The Bestを尽くすこと。」「あなたの隣人を愛せよ。」この言葉は常に深く私に根付いています。のびやかな楽しい学生生活でした。

この文章を書きながら、自分の半生の振り返りができ、自分の想いを再確認できました。声がけしてくれた友人、関わって頂いた皆様、このような機会をありがとうございました。毎日を楽しみましょうね！



34回生
佐々木 優子さん
(旧姓 北角)

* profile

日本アロマ環境協会アロマセラピスト
日本エステティック業協会インターナショナルエスティシャン

<https://mokkasaku.com>



賢明ファミリーコーラス リヴィエブリランテ 参加者募集中！



在校生、保護者の方、卒業生、教職員など、「賢明ファミリー」の皆さんが集い、心をひとつに歌うあたたかなコーラスグループがあります。

その名もリヴィエブリランテ。

月に一度、賢明女子学院の聖堂で約1時間の練習を行っています。

聖堂いっぱい響くピアノと三部合唱のハーモニー。

ソプラノ、メゾソプラノ、アルト、それぞれの声が重なり合いとても素敵です。学生のころに歌った日々を思い出しながら、音楽に包まれる時間です。

ご指導くださるのは、藤岡佐和子校長先生。音楽への深い愛情と温かなまなざしで、ひとりひとりの声を大切に導いてくださいます。そして、ピアノは阪綾香先生。優しく包み込む音色に、思わず心が癒されます。また、佐和子先生の的確でわかりやすいご指導のもと、回を重ねるごとに皆さんの歌声が磨かれていくのを感じます。橋本綾子教頭

先生もメンバーとして参加され、和やかで明るい雰囲気の中で練習が進められています。

日々の忙しさを少し忘れて、歌に集中するひとときです。初めましての方々でも共に歌うと柔らかな雰囲気になります。

声を合わせる喜び、みなさんと笑い合う楽しさ、そして音楽がつかないでくれるあたたかな絆——それがこのコーラスの魅力です。

いつでも新しい仲間を歓迎しています。経験の有無は問いません。少しでも興味のある方、ぜひ一度聖堂へお越しください。見学だけでも大歓迎です！！

2026年度からの練習日は賢明女子学院 (0792238456) までお問合せください。

あなたの声が、この美しいハーモニーの一部になります。さあ、一緒に歌いませんか？心を合わせて！

同窓会だより

同窓会の報告原稿を募集しております。毎年12月末締切りとさせていただきます。お写真、記事をメールかお手紙にてご連絡ください。

メールアドレス rivier.kenmei@gmail.com

14回生 喜寿記念同窓会 2025年10月3日(金)



2025年10月3日、日航ホテル姫路にて喜寿を記念して同窓会を開催いたしました。37名が出席して久しぶりの再会にあちこちで、「わ～懐かしい!」「えっ、〇〇さんなの?」とにぎやかな歓声につつまれました。

シスター中西がご臨席くださり、1年遅れにはなりましたが修道院に入られて50年の金祝のお祝いを致しました。

幹事 渡辺弘子(赤穂)、長谷川登喜

20回生 同窓会 2025年11月17日(月)

2025年11月17日(月) ホテルモンテレ姫路にて、70代を期して5回目の同窓会をひらきました。1次会から、なんと3次会までセッティング!! 1次会参加者55名から3次会23名まで食べ、話し、笑い、お互いを気遣い…残念ながらお目にかかれなかった友人、故人も一緒にいるような雰囲気でご希を楽しみました。20時にやっと解散。次回も変わらず元気で会えますように! 幹事 壺阪幸代



28回生 同窓会 2025年8月11日(月)



2025年8月11日(月) 山の日、ホテルモンテレ姫路で、還暦記念の同窓会を開催しました。コロナ禍で3年遅れとなりましたが、伊賀崎香木先生と林田利枝先生をお迎えして53名の出席でした。卒業後初めて出席の方もあり、卒業アルバムの個人写真のコピーが各テーブルに置かれました。一人一人前に出て挨拶の時間が持たれましたが、顔と名前が一致するといきなり同時にタイムスリップしたようで、また、卒業後の生活も共有できたようで、とても嬉しく思いました。皆さんの人生のベースに賢明スピリットがきらりと光っているのを見ることができました。 幹事一同

42回生 同窓会 2025年8月10日(日)

私たち42回生は、賢明女子学院高等学校卒業30周年を迎え、2025年8月10日、姫路城を望む「SORANIWA / ソラニワ」にて、恩師である森下先生、林田先生、濱崎先生をお迎えし、同窓会を開催いたしました。当日は45名の卒業生が集い、久方ぶりの再会に笑顔があふれ、在学当時の思い出話に花が咲きました。日常を離れ、懐かしい時間を共有できたことは、かけがえのないひとときとなりました。後日には、田崎先生を囲む会も開催され、卒業生一同、改めて感謝の思いを伝える機会となりました。



同級生・同窓生それぞれの近況や活躍に触れ、互いに励まし合い、今後への力をいただく時間でもありました。次回同窓会を楽しみにしつつ、42回生のつながりが今後も続いていくことを願っております。

42回生の皆さんへ 今回の同窓会を機にLINEグループが出来ています。当日のお写真もたくさん共有されています。参加ご希望の方はご連絡ください。

幹事 曾我悦子(斎明寺)、増田史(伊阪)、中原瑠美、磯田早穂子

48回生 同窓会 2025年8月10日(日)

2025年8月10日、姫路モノリスにて48回生の第一回同窓会を開催しました。25年ぶりの再会に、会場はすぐに笑顔と懐かしさでいっぱいになりました。28名が集い、食事やビンゴ、校歌斉唱など、あっという間の2時間となりました。次回、また元気にお会いできる日を楽しみにしています。

幹事 松本あさひ(尾上)



54回生 同窓会 2025年12月30日(火)



2025年12月30日、SORA NIWA 姫路にて54回生同窓会を開催いたしました。年末の多様な時期にもかかわらず、全国から(海外からも!)36名が参集し賑やかなひとときを過ごしました。また、村田(現 不二葎)重紀先生がご参加くださり、伊賀崎香木先生からはメッセージをお寄せいただきました。当時とお変わらない先生のご様子、お言葉に一気に学生時代にタイムスリップした気持ちになりました。なかなか機会がなく20歳の成人記念同窓会以来の開催となりましたが、入学25年

の節目にこうして集まることができて嬉しく思うと同時に、年月が経っても変わらない姿に胸が温くなりました。

あっという間の2時間、全然話し足りなかったのでもた近いうちに集まりましょうね!

幹事一同

卒業生 VISIT

「卒業生 VISIT」は、各方面で活躍する卒業生によるキャリア教育プロジェクトで、2019年から始まりました。賢明在学中の経験がどのように結びついたか、それぞれのキャリアに基づき後輩たちに向けて授業をしています。

11月14日(金)

64回生 小坂 未那さん(日本テレビ報道局国際部 記者)

「国際ニュースと映像ジャーナリズム」

賢明在学時から「国際情勢に関わる仕事がしたい」という思いを持ち、大学で国際政治とジャーナリズムを学ばれました。

一見華やかに見えるテレビの世界も、「オールドメディア」になりつつある中、テレビ報道の記者としての様々な心得、舞台裏の大変さ、その仕事の深さや幅の広さについて、中学3年生から高校2年生の生徒に向けてわかりやすく授業していただきました。

普段仕事をしているフロアを写真で見せてくれたり、取り扱ったニュースなども紹介してくれました。もちろん、英語でインタビューをするシーンも。生徒達は初めて見聞きするテレビの内側に興味津々な様子でした。

「メディアの役割は『権力の番犬』であるということが一番言いたい」と強くおっしゃっていた姿に、さらにジャーナリストとして羽ばたかれることが期待できました。また「賢明で一生涯懸命勉強すれば、なりたいものになれるので、真面目に課題やテスト、宿題をして目指してなって下さい!」と、後輩たちに激励されたことも印象的でした。

学院では卒業生 VISIT で講演してくださる、卒業生の方を募集しています。後輩たちに伝えたい思いがある方はもちろん、「この人の生き方を紹介したい」という卒業生がおられましたら、ぜひご紹介ください。

学院では卒業生 VISIT で講演してくださる、卒業生の方を募集しています。後輩たちに伝えたい思いがある方はもちろん、「この人の生き方を紹介したい」という卒業生がおられましたら、ぜひご紹介ください。

「聖書の集い」に 参加しませんか？

毎月第一土曜日 14:00~15:00、同窓会室に於いて、
シスター鷺尾による「聖書の集い」が開かれています。

お話しの内容は月毎のテーマがあり、その月に応じたお話をして下さいます。因みに10月は「ロザリオの月」、11月は「死者の月」、12月は生徒さんたちの「クリスマスタブロー鑑賞」でした。

堅苦しいお話しではなく、シスターの経験を交えてわかりやすく伝えて下さいます。また先輩、後輩の方と交流もでき、私にとってはとても有意義な時間となっています。「皆さんはお忙しいので都合の良い時に、いつ来られても大丈夫ですよ」とのシスターのお言葉に、肩の力を抜いて気軽に参加することができています。

これまで22人の方が登録されています。毎月10人前後の参加ですが、いつからでも、気軽に参加できます。

皆様も一度、「聖書の集い」に参加しませんか？これからの人生を生きる上でのヒントを得られるかもしれません。



27回生 前川志奈子 (宗行)

32回生同窓会案内

32回生の皆様、2026年11月15日(日)、ホテルモントレ姫路にて還暦同窓会を開催したいと思います。通信費削減のため、こちらの二次元コードから32回生同窓会LINE登録をお願いいたします。



(LINE Business使用)

※ 友だち追加 (緑のボタン) を押してください

友だち追加をしないと、案内内容は表示されません。なお、友だち追加しても、他の参加者に名前や連絡先が知られることはありません。

LINE Businessに登録できない方は、090 7879 1288 幹事の井上までご連絡下さい。

32回生以外の方はご遠慮願います。

幹事 高橋恭子(上田)、井上純子(金田)、野口志穂(正木)、日下部由紀子(赤尾)

2026
年度

関東地区同窓会のお知らせ

日時 令和8年10月11日(日)
会場 法曹会館
東京都千代田区霞ヶ関1丁目1-1
TEL 03-3581-2146
連絡先 kenmeikanto28@gmail.com

皆様お元気でお過ごしでしょうか。2年に1度の関東地区賢明ファミリーの同窓会を皇居にほど近い法曹会館で開催する運びとなりました。皆様との近況を語り合う機会を大切にしたいと思っております。皆様お誘い合わせの上でご参加をお待ちしております。

関東同窓会 幹事 30回生 大石由佳子(位田)

ご冥福をお祈り申し上げます



わたしは彼らに永遠の命を与える。
彼らは決して滅びず、
だれも彼らをわたしの手から奪うことはできない。

ヨハネによる福音書十章二十八節

旧職員 木内 卓己	2024年7月18日	11回生 竹中美千代(遠藤)	2014年12月28日
旧職員 喜多 巽	2024年	13回生 中野真知子	2024年3月28日
旧職員 4回生 岸本 妙子(依田)	2025年8月30日	13回生 道後美美子(松岡)	不明
旧職員 8回生 笠井 康子(中谷)	2025年2月26日	14回生 柳川 幾美(青田)	2025年
旧職員 太田 昌治	2025年9月4日	14回生 土屋 純子(今村)	2025年4月
旧職員 金原 薫	2025年12月14日	14回生 塚元 成子(川田)	2025年9月
旧職員 黒田 正彦	2025年9月15日	14回生 藤田真里子	不明
1回生 吉川 澄江(元治)	2025年3月26日	15回生 天野たづ子(井上)	2025年5月3日
2回生 榊 千鶴子(佐橋)	2022年12月19日	15回生 松田 章子(松田)	2023年5月23日
2回生 北山美恵子(土井)	2025年1月21日	17回生 原 計美(西川)	2025年1月21日
3回生 和田 怜子(中島)	2025年2月23日	17回生 財田美千代(松尾)	2023年3月7日
7回生 杉山千恵子(井村)	2024年	18回生 稲川三千代(今村)	2025年1月31日
7回生 玉置由紀江(河内)	2024年4月11日	19回生 石原 優子(堀)	2025年5月
7回生 武 美代子	2025年9月12日	20回生 長瀬 修子(金沢)	2025年5月5日
8回生 荻野 典子(荻野)	2025年2月	20回生 神畑 道子(神畑)	2025年8月22日
8回生 室崎 篤子(世良)	2025年1月	20回生 上田由佳里(上月)	2024年12月10日
8回生 長嶋 昭子(横山)	2022年1月29日	20回生 長谷川初美(長谷川)	2025年2月18日
10回生 鈴木 宮子(鈴木)	2025年2月14日	31回生 水谷 麻未(三木)	2024年12月21日

同窓会会則



賢明女子学院高等学校同窓会

会 則

第 1 条 (名称)

本会は賢明女子学院高等学校同窓会「リヴィエ会」と称する。

第 2 条 (目的)

本会は会員相互の親睦を図り、母校の発展を助長することを目的とする。

第 3 条 (会員)

本会は次の会員を以って構成する。

1. 正会員：賢明女子学院高等学校を卒業した者。又は在学した者で役員会に於いて推薦を受けた者。
2. 特別会員：母校現職員並びに旧職員。

第 4 条 (所在)

本会は本部を姫路市本町 68 賢明女子学院内に置く。但し、必要に応じて地方に設けることが出来る。

第 5 条 (役員・役員会)

1. 構成：会長 1 名、副会長 3 名以内、書記 2 名、会計 2 名、会計監査 1 名、常任理事、顧問（賢明女子学院校長・前同窓会会長）2 名で構成する。

第 6 条 (任期・任務)

1. 任期の年度は 4 月から始まり翌年 3 月で終了する。
2. 役員任期は 2 年とし、再任は妨げない。但し、理事会の承認を得ること。
3. 任務：
 3. 1. 会 長：本会を代表し、会務を総理する。総会、理事会、役員会の招集を行う。
 3. 2. 副会長：会長を補佐し、会長に支障ある時は之に代わる。
 3. 3. 書 記：役員会、理事会、総会及び臨時の会計記録をとり、ファイルする。会員の閲覧要請に対応する。
 3. 4. 会 計：同窓会費の全ての経理事務を担当する。
 3. 5. 常任理事：本部役員を補佐をする。
 3. 6. 会計監査：会計年度末及び役員会の要請に応じて会計帳簿の監査を行う。会計監査終了後、報告書と監査済報告書を役員会に提出し、理事会において承認を得る。
 3. 7. 顧 問：重要事項につき諮問に応じる。

第 7 条 (理事・理事会)

1. 理事は各期より原則 2 名を選出し、各期の代表として議決権を有する。ただし、75 歳以上の会員については希望に準ずる。
2. 理事会は会員の代議機関として各期の意見を反映し、決議に関しては出席理事の過半数の賛成を要する。
3. 理事会の成立は過半数の出席（委任状を含む）を必要とする。

第 8 条 (特別委員会の設置)

役員会で必要であると認められた場合に適切な委員会を設置する。

第 9 条 (会計年度と財務)

1. 会計年度は 4 月 1 日から翌年 3 月末日までとする。
2. 財務に関しては入会金、終身会費（在学中に積立）と寄付金を以って之に充てる。

第 10 条 (同窓会の活動)

1. 同窓会の活動は原則として営利を目的としない。
2. 年 1 回は会員相互の交流及び親睦を目的の集い（バザー等）を行う。
3. 年 1 回、同窓会報「あらむね」を発行する。

第 11 条 (会則の修正及び改正)

1. 会則の修正及び改正の必要が生じた場合、特別委員会として会則改正委員会を設置し、この任に当たる。
2. 理事会出席者の過半数の賛成を持って、修正及び改正は成立する。

附 則

本会の資産保護の為、金融機関一行当たりの預金額は、預金保護法に基づいた金額を超えない範囲とする。

本会則は

- | | |
|-----------------|----------|
| 1963 年 | 名簿発行時に施行 |
| 1991 年 | 一部修正 |
| 1999 年 | 一部修正 |
| 2004 年 | 一部修正 |
| 2011 年 5 月 15 日 | 改正・発効 |
| 2024 年 | 一部改正 |
| 2025 年 | 一部改正 |

本 部 だ よ り

2025年度 活動報告

第78回中学入学式

- 2025年4月8日(火)
会長、副会長が出席

2025年度理事会

- 2025年6月1日(日)
10:00~12:00
- 顔合わせ、行事予定の確認
- バザーの役割分担
- あらむね編集委員の選出

賢明祭バザー

- 2025年9月14日(日)
9:30~14:00
- 全理事でバザーを運営
(前日、バザー準備13:00~
16:00、バザーの値付け)

追悼行事

- 2025年10月29日(水)
14:30~
- 会長、副会長並びに逝去
された回生の理事が出席

第74回創立記念行事

- 2025年11月19日(水)
14:10~
- 会長が出席

クリスマス行事

- 2025年12月20日(土)
13:30~
- 会長、副会長ほか本部役
員がクリスマスタブロー
を鑑賞

卒業式予行演習

- 2026年2月27日(金)
会長から卒業生へ祝辞と
同窓会入会を説明

卒業式

- 2026年2月28日(土)
会長、副会長が出席
同窓会から記念品(コサー
ジュと卒業証書ファイル)
を贈呈

定例会

本部役員会議を月1回程度
同窓会事務室で実施
あらむね編集会議は年2回
開催

2026年度 活動予定

2026年

中学入学式
4月8日(水)

理事会

6月7日(日)
10時~12時

バザー準備日
9月12日(土)

賢明祭バザー
9月13日(日)

9時30分~

追悼行事

10月28日(水)

クリスマス行事

12月23日(水)

2027年

高校卒業式

3月1日(月)

2024年度会計報告 (2024年4月1日~2025年3月31日)

収入の部

(単位:円)

項目	備考	金額
前年度繰越金		33,681,705
72回生会費	@20,000×85名	1,700,000
バザー売り上げ		618,485
雑収入		968
寄付 (19、21回生)		75,422
利息		9,700
合計		36,086,280

支出の部

(単位:円)

項目	備考	金額
あらむね発行		1,795,497
卒業式	コサージュ 証書ファイル	135,960 62,050
賢明祭経費		45,775
バザー経費		220,770
寄付 (学院へ)		1,000,000
ホームページ維持費		22,000
会議費		54,808
事務費		36,678
卒業生 VISIT (交通費)		8,000
次年度繰越金		32,704,742
合計		36,086,280

2025年3月31日現在総資産額 32,704,742

あらむね編集委員募集!

「あらむね」の編集委員を募集しております。各企画など皆さんのアイデアを記事にしてみませんか?詳しくはリヴィエ会まで。

あらむね原稿募集!

同窓会やりました!同窓会開催します!卒業生の活躍、こんな仕事しています。賢明あるある、クラブ活動の思い出などなど「あらむね」に掲載いただける原稿を募集しております。どしどしお寄せください。(締切:毎年12月末)

メールアドレス rivier.kenmei@gmail.com

学院追悼行事

11月の学院追悼行事でお名前をあげさせていただくのは、その年の9月末までの1年間に訃報の連絡があった方々です。(あらむね掲載は12月末までに連絡があった方)

●なるべく早いご連絡を

●ご連絡の際は

- * 卒業回(期)生
 - * お名前(旧姓)(フリガナ)
 - * 逝去日
- を必ずお知らせください。
できればメールかFAXでお願いします。





理

事

名

簿

2026年度

2026年度 理事会のご案内

日時 2026年6月7日(日) 10時～12時(予定)

場所 2階621教室 (当日本部役員がご案内します)

※理事が出席できない場合は必ず代理の方をお願いします。※校内は駐車禁止になっています。

2026年度 賢明祭バザーのご案内

日時 2026年9月13日(日) 9時30分～

※品物がなくなり次第終了

場所 同窓会室 (食堂東隣)

今年も **日曜日開催!**

バザーの出品物 (日用品・手芸品など) にご協力下さい。 出品物には、必ず希望の売値をつけておいて下さい。
また、管理の都合上 **9月1日(火)**以降に本学院までご郵送・ご持参ください。(平日の17時まで受付)

※都合により変更・中止する場合があります。情報は学院または同窓会のHPで随時発信してまいりますので、ご確認ください。

同窓会ホームページ・SNS への掲載を希望される方は

ホームページ掲載のご依頼は、以下の手順をお願いします。

- ① 賢明女子学院同窓会ホームページにアクセスしてください。
- ② ホームページ掲載依頼についてのガイドラインをご一読いただき、ご理解の上、掲載依頼書をダウンロードしてください。
- ③ 必要事項をご記入の上、G mail で同窓会宛にお送りください。(FAXでも学院宛に送信可能です。)

賢明女子学院

検索

<https://www.himejikenmei.ac.jp>

同窓会ホームページは、学院ホームページ下部にあります「同窓会」よりご覧下さい。

住所異動はご連絡下さい

TEL.079-223-8456 FAX.079-223-8478

E-mail rivier.kenmei@gmail.com

※卒業回(期)生・お名前(旧姓)(フリガナ)・できるだけ宛名にある会員番号をお知らせ下さい。

※できるだけメールかFAXにてご連絡下さい。

賢明女子学院中学校高等学校同窓会

<http://kenmei-rivier.jp/>



同窓会Facebook



同窓会ホームページ



同窓会Instagram



表紙

賢明時代、毎日通っていた場所なのに、あまりじっくり見たことなかったような。



編集後記

今年もあらむね編集委員や理事の皆さんのおかげで無事会報を作ることができました。皆様ご協力ありがとうございました。手に取られた皆さまが、賢明で過ごした日々思いをはせていただくと幸いです。